

財団法人ハワイ日本人学校
財団会長・理事長 早川 治

新年度を迎えて

新入生の皆様、保護者の皆様、ご入園、ご入学おめでとうございます。各学年に進学された在校生の皆さんも、新年度に望み気持ちを新たにされていることと思います。

本年度より、松井敏校長が新たに着任され、レインボー学園も、無事に新たなスタートを切ることができました。幼稚部も、さくら組を1クラス増設し、4クラス体制になり、より多くの会員の方々の期待を受けての船出となりました。

レインボー学園は、補習授業校として38年の歴史があります。日本の教科書を使い、日本政府から派遣された校長先生のもとで、毎週土曜日に日本語で勉強をする学校です。皆さんが学校に通学するのは土曜日だけですが、校長先生、教職員、事務員の方々は、ほぼ、毎日のように日本文化センターのオフィスで夜遅くまで、土曜日の授業をつつがなく行なうために準備をされています。

レインボー学園は、補習授業校としてトップクラスの学校です。そのレベルを38年間も維持するために、レインボー学園のスタッフはもちろん、会員の皆様、保護者会や顧問の方々、理事会等のボランティアスタッフ、そして校舎をお借りしているカウムキ中学など、コミュニティや州政府、そして、日系企業、日本国政府の心強いサポートの賜物にほかなりません。

もちろん、勉強をされるお子様にとって、レインボー学園は大きなチャレンジです。貴重な土曜日を日本語での勉強のために割き、現地校の勉強や、習い事と両立していくことは至難の業です。勉強をするのはお子様ですが、その勉強のためにご家族のご協力は絶対に欠かせません。そして学年が進むにつれ、その大変さはましていきます。でも、家族の協力でその試練を乗り越えて、習得したものは、お子様の一生の財産になるものです。また、その努力をすること自体が、ご家族の絆や思いやりの証としてお子様の心に残り、目的のために努力を惜しまない、強い心も同時に成長するものと確信しております。

私ども、理事会も、本年度も会員皆様をはじめ関係各位と協力し、その責務を全うする所存でございます。何卒、引き続き学校運営に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。